



桐生ロータリークラブ週報

国際ロータリー第2840地区 2022-2023年度 国際ロータリーのテーマ

2023年



クラブ会報・情報委員会 金子勇人・飯塚荘一・坪井良廣・吉田栄佐・園田誠

SERVE TO CHANGE LIVES
R.I 会長 ジェニファーE. ジョーンズ

善意というものがないなら
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。
職業は金儲けのためでしかなく、
社会奉仕というも施しにすぎず、
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。
パストガバナー 前原 勝樹

会長 澤田匡宏 幹事 久保田寿榮

2月13日号

第3208回例会
(1月30日(月)第3例会)

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1. 点 鐘 | 5. 幹事報告 |
| 2. ロータリーソング斉唱 | 6. 委員会報告 |
| 3. 来訪者紹介 | 7. 優良従業員表彰 職業奉仕委員会 |
| 4. 会長の時間 | 8. 点 鐘 |

ようこそビジター

〈卓話者〉 ONcierge. 代表 ままとなでしこ 森山 実咲 様 (米山奨学生) 姚 丹 様

会長の時間

1月28日土曜日に2840地区のローターアクト主催のウクライナ避難民支援チャリティー講演会が群馬会館ホールで行われました。対面とオンラインでの参加の仕方があり、桐生ロータリークラブからは、対面でランドルフさんが参加していただきました。

オンラインでは、私と久保田幹事、平岩さん、松本さんが参加し合計5名が講演会を拝聴致しました。講演者はテレビでよく拝見する筑波大学名誉教授の中村逸郎氏、学習院シニアフェローの岩田公雄氏のお二人でウクライナ避難民の現状を詳しく話されました。現在はウクライナ避難民の方が日本に2150人、群馬県に53人の方が避難されています。避難民の方々は、いつ帰れるか分からない厳しい状況の中で日々の生活を送っています。今回の参加費は全額避難民の方に寄付されるということです。平和な日々を当たり前のように送っている私達にとってはとても辛い話が沢山ありました。ロータリークラブとしても引き続きウクライナへの支援を継続していかなければならないと痛感しました。

《報 告》

- ・1/23 次年度理事役員予定者会議
- ・1/26 桐生4RC 会長幹事会
- ・1/28 ウクライナ避難民支援チャリティー講演会
(会長、幹事、平岩さん、松本君、Randolphさん)

《予 定》

- ・2/6 休会
定例理事会
70周年特別委員会 家庭集会
- ・2/8 地区研修・管理運営委員会 松島地区研修委員

幹事報告

- ・ガバナー事務所より、「坂出・坂出東 RC 共同のラジオ番組」のご案内が届いております。
- ・桐生市社会福祉協議会より「福祉ぐんま」が届いております。
- ・桐生南、桐生西、桐生赤城の各RCより週報到着。

委員会報告

出席委員会

本日の出席(令和5年1月30日)
総員69名:出席53名
令和5年1月16日例会修正出席率:82.5%

😊 ニコニコボックス

澤田匡宏君…社員が優良従業員表彰を受けます／澤田匡宏君…田中一枝さんに大変お世話になりました。ありがとうございました／吉野雅比古君…桐生建設(株)社員今泉秀敏を優良従業員として表彰して頂き、代表謝辞をさせて頂きありがとうございます／本田雄一郎君…社員石塚裕大君が表彰されます。ありがとうございます／森末廣君、須永博之君、小林康人君、津久井真澄君、坂入悠太君…社員が優良従業員表彰を受けます。ありがとうございます／亀山貴史君…森山さん卓話よろしくお祈りします。

優良従業員表彰

司会 宮嶋万貴美

1. 開会の言葉 職業奉仕委員 松田 秀夫
2. 挨拶 会長 澤田 匡宏
本日、表彰を受けられる皆様、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。皆様はそれぞれの会社において重要な役割果たされ大きな貢献をされている方々ばかりでございます。

しかしながら、3年も続いているコロナ禍の影響は社会全体におよび、皆様の会社でも少なからず様々な影響を与えていることと思います。この私達が初めて経験する新型コロナウイルスの感染症による危機を私たちは私たちの力で乗り越え、社会経済を発展させて行かなければなりません。

本日表彰される皆様におかれましては、この厳しい状況を乗り越える大きな力となっただき、皆様それぞれの会社におかれて更なるリーダーシップを発揮されまして、会社の発展、地域社会の発展に寄与していただければ大変素晴らしいことと思います。

本日の表彰を契機とされ、皆様が益々発展されことを心よりお祈り申し上げます。本日は誠にありがとうございます。

3. 受賞者紹介及び表彰状・記念品授与



4. 受賞者代表謝辞



桐生建設株式会社
今泉 秀敏様

受賞者を代表いたしまして、一言御礼申し上げます。この度は、輝かしい賞を頂戴し光栄に思います。入社以来 29 年、その 29 年前の 1 月 30 日、卒業制作の提出を翌日に控え、徹夜して仕上げていたことを思い出しました。右も左もわからない若輩者がここまでこれたのも、多くの先輩方に時に厳しく、時に温かくご指導頂いたおかげだと感謝しております。今では会社の平均年齢を上げる年となってしまいました。これからも日々精進していくとともに、若手育成に尽力していきたいと思っています。これからも変わらずに、ご支援賜りますようよろしくお願いいたします。この度は、本当にありがとうございました。

5. 閉会のことば 職業奉仕委員 松田 秀夫

卓 話



「働くママの
理想と現実」

ONcierge. 代表
ままとなでしこ
森山 実咲 様

森山 実咲(もりやま みさき)
1986 年 東京都出身 2児の母

【経歴】

2008 年 大手外資系アパレル企業に入社
三越本店にて約 10 年間トップセールス
トレーナーとして販売員の人材育成も行う
2022 年 ONcierge.(恩×コンシェルジュ)として独立
オンラインサロン《ままとなでしこ》を運営

独身時代

- ・仕事に夢中になった時代
- ・好きなことをして結果もついてきて天職
- ・お金も時間も全て自由

結婚・出産・子育て そして、職場復帰

- ・成績トップから最下位への転落
- ・泣いて暴れる子供の送迎
- ・欠勤の多発
- ・アポのドタキャン
- ・売上の激減

復帰後に苦労したこと

- 体調管理 熱、怪我、流行り病
- チャレンジへの恐怖心
負担が増えることへの不安
自分のハードルを下げてしまう
- メンバーとの関係構築 コミュニケーション不足
- 時短勤務でも成果を求められる負担
パフォーマンスの低下

必要だと感じた仕組み

- 頼れる人 シッター、家事代行
親にこそ頼りづらい
- こども傷病休暇 子供の怪我、病気
- 育児の経済的負担を軽減する支援金制度
シッター費用の大半を会社が負担
- 産休育休の多様性 男性の育休取得率を上げる
ただ...

Coparenting(コペアレンティング)

いっしょに子育てする

本日の食事



とんかつ ほしの

✿ 本日のお花 ✿

